

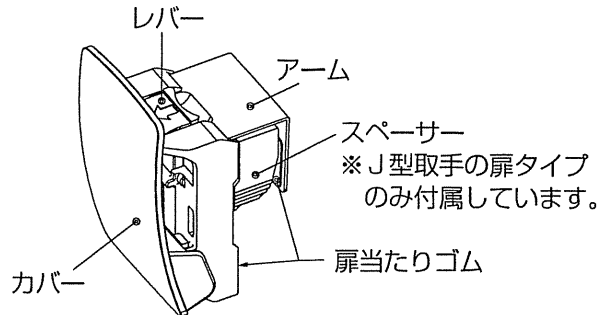
タオルクリップ取扱説明書

ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

この説明書はお客様に必ずお渡しください。

- ・タオルクリップは、キッチンや洗面化粧台の扉に直接取付けて使います。
- ・タオルクリップにタオルをはさんでご使用ください。

■各部の名称



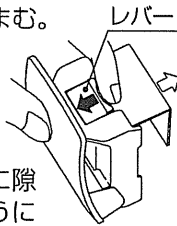
■扉への取付け取外し



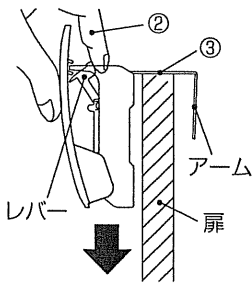
レバーをつままずに無理な取付け取外しや横移動をしない。
扉が傷ついたり、扉当たりゴムが損傷する原因となります。

・取付け

- ①扉を開ける。
- ②レバーをつまむ。

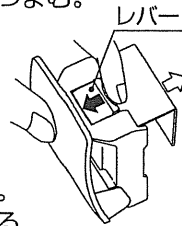


- ③扉とアームに隙間が無いように確実に取付ける。
- ④扉を閉める。

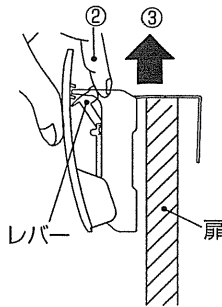


・取外し

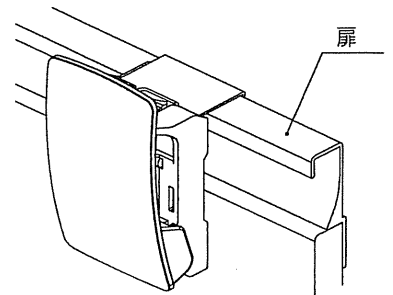
- ①扉を開ける。
- ②レバーをつまむ。



- ③引き抜く。
- ④扉を閉める。



取付け状態図



取付け位置を裏面に記載しています。
必ず裏面もお読みください。

■使い方



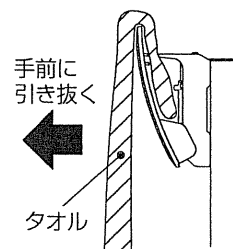
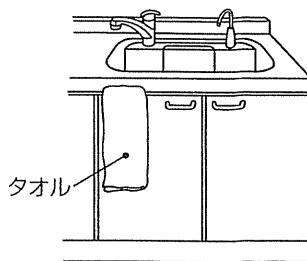
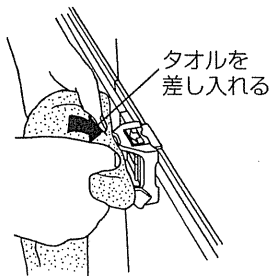
力の入れすぎに注意
必ず実行 耐荷重：2kg



カバーを無理に開かない。
必ず実行 破損や思わぬ事故の原因となります。

図のようにタオルを挟んで使用してください。

タオルを取外すときは、手前に引き抜いてください。



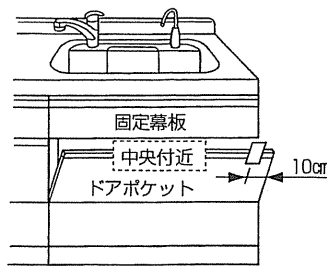
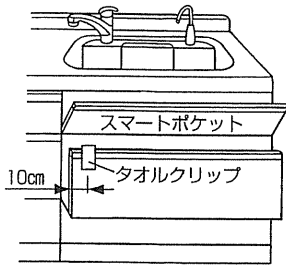
タオルクリップが動いてしまった場合は、元の位置に戻す。
必ず実行 扉が傷ついたり、タオルクリップが外れてしまうおそれがあります。

■ 取付け位置

※扉の端から10cm程度はなれた位置に取付けると、タオルがとなりの扉にはさまれることがありません。
 ※扉の高さとタオルの長さによっては、下の引き出しを開閉する際にタオルをはさむことがあります。

●キッチン<引き出しタイプ>

・シンクキャビネットの中段扉に取付けてください。



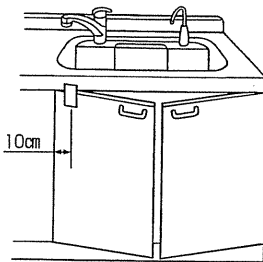
※固定扉板には取付けできません。



禁止 ドアポケットの場合は扉の中央付近に取付けない。ドアポケットの開閉がしづらくなるおそれがあります。

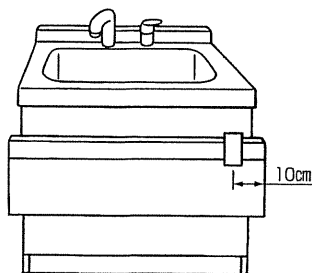
●キッチン・洗面<開き扉タイプ>

・扉上部に取付けてください。

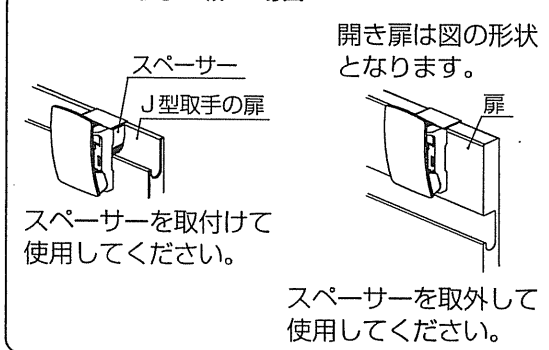


●洗面化粧台<引き出しタイプ>

・最上段に取付けてください。



※ J型取手の扉の場合



※スペーサーの取付け・取外し (J型取手の扉のみ)

取付ける扉形状に合わせてスペーサーの取付け・取外しを行ってください。

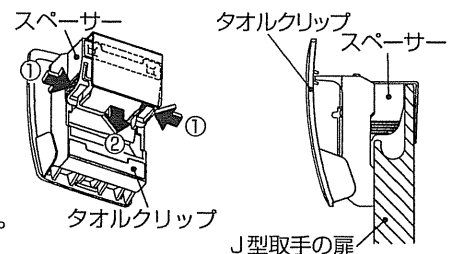
取外したスペーサーは大切に保管してください。

・スペーサーの取外し

- ①スペーサーの両端を押し込む
- ②引き抜く。

・スペーサーの取付け

スペーサーの両端を押し込みながら取付けます。



■ お手入れ方法

柔らかい布でからぶきしてください。



禁止 水洗いしない。
バネがさびるおそれがあります。



禁止 シンナー・アルコール等の溶剤または研磨剤の入った洗剤は使用しない。
変色や光沢をなくしたりして、化粧面を傷つけます。

ご使用上のお願い



注意

この表示を実行しない場合、傷害を負う可能性と物的損害の発生が想定される内容を示しています。



この記号は「禁止行為」であることを告げるものです。



この記号は「必ず実行」していただきたいことを告げるものです。



禁止 タオル掛け以外の目的で使用しない。



禁止 ぶらさがったり寄りかかったり、強い力を加えない。部品が破損したり、思わぬケガをする原因となります。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。



禁止 絶対に分解しない。破損や思わぬ事故の原因となります。



禁止 加熱機器キャビネットなど火気を使用する周辺では使用しない。熱による変形や、火災のおそれがあります。



必ず実行 キッチンの扉の表面に水滴がついてしまった場合は、すぐに拭き取る。扉のフクレ、汚れ、カビなどの原因となります。



必ず実行 タオルがぬれてきたら、こまめに交換する。扉のフクレ、汚れ、カビなどの原因となります。